

# 消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

令和 5 年刊行

# 射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげするため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日 制定

射水市民の歌

## 水きららかに街を射して

作詞 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの祈り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえのない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと ああー！

平成十九年三月三十一日 制定

## は じ め に

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し射水市いみずとなりました。

この年報は、射水市消防の現況と令和4年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。

令和5年6月


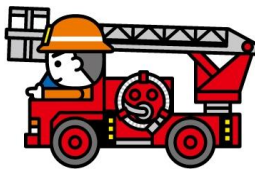


射 水 市 消 防 本 部







# 射水市消防ミニ概要

令和5年4月1日現在

	本部・署所	消防職員数	消防団員数	予算
消防機構				 (令和4年度当初予算)
予算	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 114 定員 115	実員 657 定員 757	市一般会計予算 38,360,000千円 消防費 1,192,804千円

	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
消防車両				
消防水利	署所 ポンプ車 7台 消防団 ポンプ車 26台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,268 防火水槽 624

令和4年統計	火災件数	救急出動件数	救助出動件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	11件 (うち建物火災7件)	3,857件	52件	5,405件 (うち携帯電話2,404件)

	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
防火 自主防災				
	3,536施設	577施設	防火対象物 263回 危険物施設 235回 (令和4年度中)	幼・少年消防クラブ 45 女性防火クラブ 7 私設・自主消防団 29



# 目 次

## ○射水市消防ミニ概要

### 総 括 編

- 1 射水市の概況
  - (1) 位置及び面積 .....1
  - (2) 市域の変遷及び人口の推移 .....2
  - (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較 .....2
  - (4) 消防予算額と人口関係 .....2
- 2 射水市消防の誕生
  - (1) 消防の起源 .....2

### 総 務 編

- 1 組 織
  - (1) 組織図 .....3
  - (2) 消防力の現有 .....3
  - (3) 消防庁舎 .....4～5
  - (4) 事務分掌 .....6～8
  - (5) 消防相互応援協定の状況 .....9
- 2 人 事
  - (1) 職員配置状況 .....10
  - (2) 階級別年齢状況 .....11
  - (3) 階級別勤続年数状況 .....11
  - (4) 特殊技能資格取得状況 .....12
  - (5) 諸手当状況 .....12
  - (6) 消防関係表彰状況 .....13
  - (7) 教養・研修状況 .....14
- 3 通 信
  - (1) 無線局の現況 .....15～16
  - (2) 通信施設系統図 .....17
  - (3) 119 番着信状況 .....18
  - (4) 消防テレホンガイド利用状況 .....18
  - (5) 最近5年間の災害119番着信状況 .....18
  - (6) 火災警報・注意報発令状況 .....18

### 予 防 編

- 1 防火対象物
  - (1) 防火対象物の状況 .....19
  - (2) 予防査察と防火管理の状況 .....20
  - (3) 消防用設備等の設置状況 .....21
  - (4) 建築同意事務処理件数 .....22
  - (5) 予防関係届出状況 .....22
- 2 危険物
  - (1) 危険物施設状況 .....23
  - (2) 危険物規制事務の状況 .....24
  - (3) 危険物施設別法規制 .....25
- 3 広 報
  - (1) 広報活動状況 .....26
  - (2) 住宅防火診断等の結果 .....26

## 警 防 編

1 消防機関の出動	
(1) 災害等出動状況	27
2 機械及び施設	
(1) 消防車両の現況	28～29
(2) 特殊資器材の保有状況	30
(3) 消防水利の現況	31

## 統 計 編

1 火災統計	
(1) 最近 5 年間の火災概要	32
(2) 令和 4 年中の火災概要	33
(3) 出火原因別火災発生状況	34
(4) 火災による死傷者状況	35
2 救急統計	
(1) 最近 5 年間の救急概要	36
(2) 令和 4 年中の救急概要	37
(3) 医療機関別搬送人員状況	38
(4) 救急隊員の行った応急処置状況	39
3 応急手当普及啓発	
(1) 最近 5 年間の救命講習受講者数	40
(2) 対象者別受講状況	40
(3) 修了証交付状況	40
4 救助統計	
(1) 最近 5 年間の救助概要	41
(2) 事故種別救助活動状況	41

## 消 防 団 編

1 消防団組織図	42
2 階級別年齢状況	43
3 報酬・手当状況	44
4 在職年数状況	44
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況	
(1) 消防団員の職業構成	44
(2) 就業形態別の状況	44

## 自 主 防 災 組 織 編

1 射水市危険物安全協会の現況	
(1) 会員数	45
(2) 活動概要	45
2 私設消防団等の現況	46
3 消防クラブの現況	
(1) 幼年消防クラブ	47
(2) 少年消防クラブ	47
4 女性防火クラブの現況	48
5 防火推進員会の現況	48



# 総括編

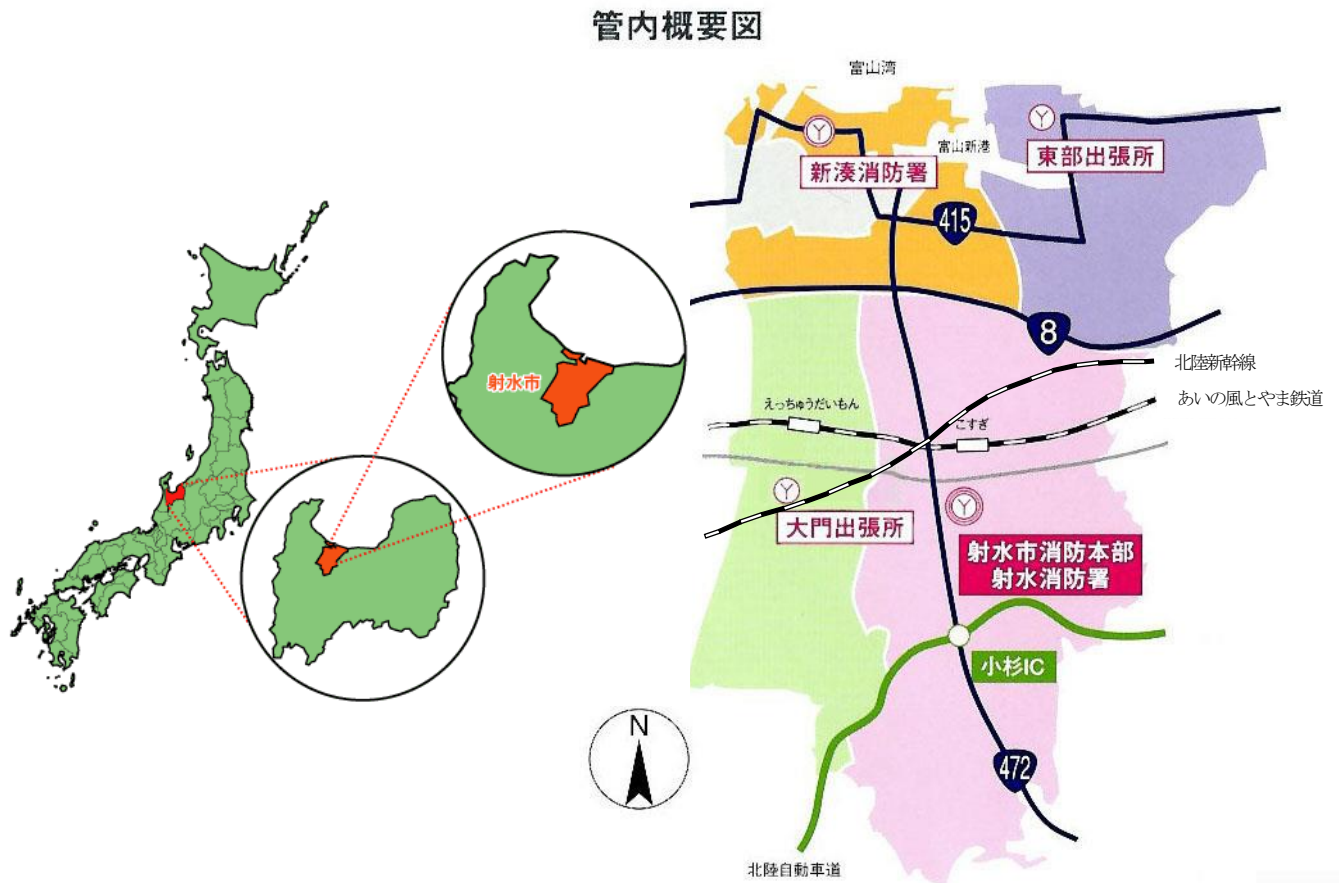


# 1 射水市の概況

## (1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km <sup>2</sup>	距離 (km)		位置		
	東西	南北	方位	地名	経緯度
109.44	10.9	16.6	東端 西端 南端 北端	本江 西広上 水上谷 庄西町一丁目	東経137° 11' " 137° 02' 北緯 36° 38' " 36° 47'




(2) 市域の変遷及び人口の推移 (平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。)

令和5年4月1日現在

年 度	人 口(人)	世 帯 数(世帯)
令和元年度	92,867	35,225
令和2年度	92,689	35,809
令和3年度	92,130	36,125
令和4年度	91,458	36,162
令和5年度	91,067	36,600

※ 平成24年より外国人登録者数、世帯数を含む。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

年度 種別	令和5年度 (当初予算)	
一 般 会 計	38,360,000千円	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>消防費 3.1%</p>  </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>一般会計 96.9%</p> </div> </div>
消 防 費	1,192,804千円	
比 率	3.1%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位：千円)	人 口 (人)	市民1人あたり の消防費(円)	世 帯 数 (世帯)	1世帯あたり の消防費(円)
令和5年度	1,192,804	91,067	13,098	36,600	32,591

## 2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

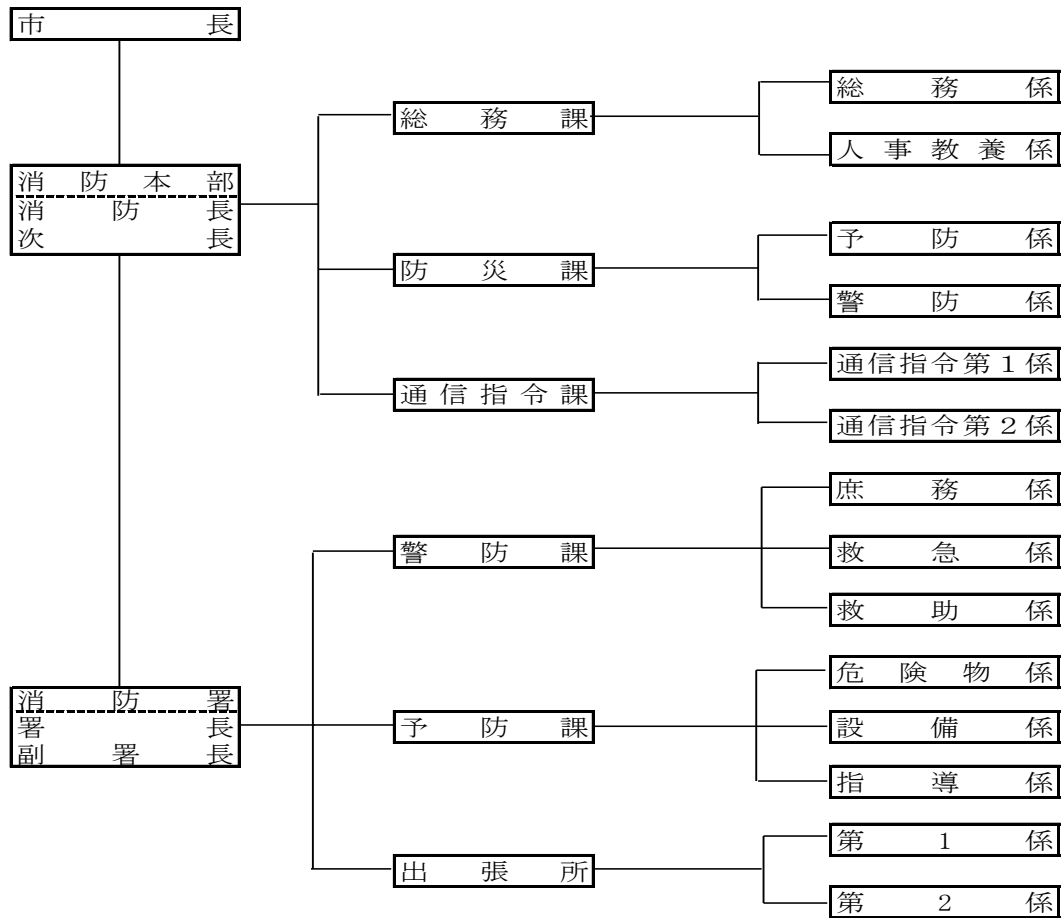
# 総務編



# 1 組 織

## (1) 組織図

令和5年4月1日現在



## (2) 消防力の現有

令和5年4月1日現在

区 分		現 有	区 分		現 有
消防本部・署	消 防 署	2	消 防 団	屯 所	26
	出 張 所	2		消 防 団 員	657
	消 防 職 員	114		消 防 ポンプ自動車	26
	消防ポンプ自動車	7	消 防 水 利	消 防 水 利 ( 消 火 栓 )	1,892 (1,268)
	はしご自動車	1		( 防 火 水 槽 )	(624)
	化学消防車	1			
	大型化学高所車	1			
	泡原液搬送車	1			
	救急自動車	5			
	救助工作車	2			
	指 揮 車	2			

### (3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署

〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代 表 電 話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合専用 E メール	0766-56-9939 fire@city.imizu.lg.jp

平成17年3月31日竣工

敷 地 面 積	庁 舎 4,960m <sup>2</sup> 訓練場 5,284m <sup>2</sup>
建 築 構 造	鉄骨造 3 階建 (一部平屋建)
付 帯 設 備	通信塔 (高さ地上45m)
庁 舎 延 面 積	2,906.90m <sup>2</sup>
訓 練 塔 概 要	A塔 5 階建127.59m <sup>2</sup> B塔 3 階建240.00m <sup>2</sup> C塔 3 階建132.00m <sup>2</sup>

射水消防署大門出張所

〒939-0234 射水市二口1081番地



代 表 電 話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711

平成18年12月27日竣工

敷 地 面 積	1,998.29m <sup>2</sup>
建 築 構 造	鉄骨造 2 階建 (一部平屋建)
庁 舎 延 面 積	575.74m <sup>2</sup>



## 新湊消防署

〒934-0011 射水市本町二丁目13番1号



代表電話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

平成20年12月5日竣工

敷地面積 4,133.98 m<sup>2</sup>

建築構造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁舎延面積 2,396.42 m<sup>2</sup>

訓練塔概要 鉄骨造3階建279.00m<sup>2</sup>

## 新湊消防署東部出張所

〒939-0225 射水市草岡町二丁目52番地



代表電話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

昭和54年8月31日竣工

平成30年12月10日大規模改修

敷地面積 2,386.50m<sup>2</sup>

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁舎延面積 587.02m<sup>2</sup>

#### (4) 事務分掌

##### ア 消防本部

総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管守に関する事。</li> <li>2 予算、決算及び経理に関する事。</li> <li>3 物品の購入、出納及び保管に関する事。</li> <li>4 財産等の維持管理に関する事。</li> <li>5 文書の收受発送に関する事。</li> <li>6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。</li> <li>7 補助事業に関する事。</li> <li>8 団員の組織に関する事。</li> <li>9 消防団の会議に関する事。</li> <li>10 消防団の研修、服務に関する事。</li> <li>11 消防協会に関する事。</li> <li>12 その他消防団に関する事。</li> <li>13 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。</li> </ol>
	人事教養係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 職員及び団員の人事・教養に関する事。</li> <li>2 職員及び団員の福利厚生に関する事。</li> <li>3 職員及び団員の給貸与品に関する事。</li> <li>4 職員及び団員の公務災害補償に関する事。</li> <li>5 職員及び団員の表彰に関する事。</li> <li>6 消防職員委員会に関する事。</li> </ol>
防災課	予防係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 危険物の許認可及び届出に関する事。</li> <li>2 石油コンビナートに関する事。</li> <li>3 危険物統計に関する事。</li> <li>4 建築物の許認可及び同意に関する事。</li> <li>5 予防業務の指導、規制に関する事。</li> <li>6 火災統計に関する事。</li> <li>7 幼年・少年消防クラブ等の指導に関する事。</li> </ol>
	警防係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。</li> <li>2 総合防災訓練に関する事。</li> <li>3 消防施設整備計画に関する事。</li> <li>4 消防計画に関する事。</li> <li>5 救急・救助業務統計に関する事。</li> <li>6 防災会議等関係機関との連絡調整に関する事。</li> <li>7 消防機械及び装備の整備に関する事。</li> <li>8 消防水利に関する事。</li> </ol>
通信指令課	通信指令 第1係 第2係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。</li> <li>2 気象警報等の発令に関する事。</li> <li>3 通信施設等の維持管理に関する事。</li> <li>4 消防統計に関する事。</li> <li>5 災害弱者等の支援情報に関する事。</li> <li>6 消防相互応援協定に関する事。</li> <li>7 消防施設整備計画に関する事。</li> <li>8 消防用水、水道の断減水、道路工事又は占有の届出に関する事。</li> </ol>

イ 消 防 署

警防課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管守に関する事。</li> <li>2 予算及び経理に関する事。</li> <li>3 財産等の維持管理に関する事。</li> <li>4 文書の收受発送に関する事。</li> <li>5 職員及び団員の庶務に関する事。</li> <li>6 消防水利の維持管理に関する事。</li> </ol>
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 救急対策に関する事。</li> <li>2 救急技術の指導及び訓練に関する事。</li> <li>3 救急資器材の維持管理に関する事。</li> <li>4 医療機関との連絡調整に関する事。</li> <li>5 救急統計に関する事。</li> <li>6 応急手当の普及啓発に関する事。</li> </ol>
	救助係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 救助対策に関する事。</li> <li>2 救助技術の指導及び訓練に関する事。</li> <li>3 救助統計に関する事。</li> <li>4 消防機械装備の維持管理に関する事。</li> <li>5 消防訓練及び消防操法に関する事。</li> <li>6 警防計画（防ぎょ計画）に関する事。</li> <li>7 水難救護に関する事。</li> <li>8 消防警備に関する事。</li> <li>9 自主防災組織の指導育成に関する事。</li> </ol>
予防課	危険物係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 危険物の許認可及び届出に関する事。</li> <li>2 危険物取扱者に関する事。</li> <li>3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。</li> <li>4 石油コンビナートに関する事。</li> <li>5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。</li> <li>6 液化石油ガスその他高压ガスに関する事。</li> <li>7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。</li> </ol>
	設備係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 建築物の許認可及び同意事務に関する事。</li> <li>2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。</li> <li>3 消防設備士に関する事。</li> <li>4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。</li> <li>5 防火（防災）管理者及び消防計画に関する事。</li> <li>6 消防用設備等点検結果報告に関する事。</li> <li>7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。</li> <li>8 防火対象物の使用届出に関する事。</li> <li>9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。</li> </ol>

予防課	指導係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。</li> <li>2 火災統計に関すること。</li> <li>3 消防広報に関すること。</li> <li>4 幼年、少年消防クラブ及び女性防火クラブ等の指導育成に関すること。</li> <li>5 危険物安全協会に関すること。</li> <li>6 住宅防火対策に関すること。</li> <li>7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。</li> <li>8 指定洞道等の届出に関すること。</li> <li>9 火災と紛らわしい煙及び火炎を発生おそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。</li> </ol>
出張所		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 職員の庶務に関すること。</li> <li>2 住宅防火対策に関すること。</li> <li>3 消防水利の維持管理に関すること。</li> <li>4 救急資機材の維持管理に関すること。</li> <li>5 消防機械装備の維持管理に関すること。</li> <li>6 警防計画・防ぎょ計画に関すること。</li> </ol>

## (5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S 4 4 . 2 . 7	協定市町村（県下15市町村） 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 4 8 . 5 . 1 7	協定関係市町（9関係市町） ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域（港湾及び漁港を含む）とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 5 4 . 1 1 . 1	協定市町（2市） ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 1 6 . 4 . 1	協定（富山県） 協定区域 市町村等が航空機の支援を求めることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H 1 7 . 1 1 . 2 8	協定関係市町（2市1組合） ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から高岡砺波スマート IC 上り線は射水市消防本部 高岡砺波スマート IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部
集団救急相互応援協定	H 2 7 . 1 0 . 1	協定関係市町（2市1組合） ・高岡市 ・氷見市 ・砺波地域消防組合消防本部
消防に関する業務協定	H 2 9 . 1 2 . 2 0	協定（伏木海上保安部） ・射水市沿岸海域及びその沿岸部で災害が発生した場合、相互が協力して消火、捜索、救助等を実施する。

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

## (1) 職員配置状況

2 人

事

令和5年4月1日現在

組 織		階 級		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	消 防 職 員	小 計		
		消 防 長	消 防 次 長											
消 防 本 部	消 防 長		1									1		
	消 防 次 長			1									1	
	総務課	課長・課長補佐			1		1						2	
		総 務 係					1	1					2	
		人 事 教 養 係										1		1
		派 遣									4			4
	防災課	課長・課長補佐			1		1						2	
		予 防 係					1	1					2	
		警 防 係					1	1					2	
	通信指令課	課 長			1								1	
		通信指令第1係					1	2	1				4	
		通信指令第2係					1	3					4	
小 計			1	4		7	8	1	4	1		26		
射 水 消 防 署	署 長			1								1		
	副 署 長					1							1	
	警防課	課長・主幹・課長補佐				2	1						3	
		庶 務 係					1	2		1			4	
		救 急 係					1	1	2				4	
		救 助 係					1	1	2				4	
	予防課	課長・主幹・課長補佐				1 (1)	1						2 (1)	
		危 険 物 係					1	2		2			5	
		設 備 係					1	2	2	1			6	
		指 導 係					1	1		2			4	
	大南出張所	所長・所長代理				(1)	1						1 (1)	
		第 1 係					1	2	1	1			5	
第 2 係					1	2		1			4			
小 計				1	4 (2)	11	13	7	8			44		
新 湊 消 防 署	署 長			1								1		
	副 署 長					1						1		
	警防課	課長・主幹・課長補佐				1 (1)	1						2 (1)	
		庶 務 係					1	2		1			4	
		救 急 係					1	2	1				4	
		救 助 係					1	1	1	1			4	
	予防課	課長・主幹・課長補佐				2	1						3	
		危 険 物 係					1	3	1	1			6	
		設 備 係					1	2	1	1			5	
		指 導 係					1	1		2			4	
	東部出張所	所長・所長代理				(1)	1						1 (1)	
		第 1 係					1	2	1	1			5	
第 2 係					1	1	2				4			
小 計				1	4 (2)	11	14	7	7			44		
合 計			1	6	8	29	35	15	19	1		114		
条 例 定 員							115							

※ 欄の( )は兼任。

※ 富山県消防学校及び富山県防災航空センターへの派遣者は含まない。

※ 射水市への出向者及び高岡市消防本部への派遣者は含まない。

## (2) 階級別年齢状況

令和5年4月1日現在

階級 年 齢	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消 防 職 員	合 計
20歳未満							5		5
20歳以上～25歳未満							6		6
25歳以上～30歳未満						10	8		21
30歳以上～35歳未満					3	5			18
35歳以上～40歳未満				2	13				15
40歳以上～45歳未満				6	13				10
45歳以上～50歳未満			1	14	4				15
50歳以上～55歳未満		2	7	5	1			1	16
55歳以上～60歳未満	1	4		1					6
60歳以上				1	1				2
合 計	1	6	8	29	35	15	19	1	114
平均年齢(歳)	58.0	55.0	51.5	47.8	36.4	29.7	23.2	51.0	38.6

## (3) 階級別勤続年数状況

令和5年4月1日現在

階級 年 数	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消 防 職 員	合 計
5年未満							14		14
5年以上～10年未満					4	14	5		23
10年以上～15年未満					16	1			17
15年以上～20年未満				2	11				13
20年以上～25年未満				10	2				12
25年以上～30年未満			2	5				1	8
30年以上～35年未満		2	6	11					19
35年以上	1	4		1	2				8
合 計	1	6	8	29	35	15	19	1	114
平均勤続年数(年)	36.0	34.7	30.6	26.7	15.3	8.0	2.8	28.0	17.5

#### (4) 特殊技能資格取得状況

令和5年4月1日現在

種 別		取得者数	
車 両	大 型 ( 普 通 )	90	
	中 型	4	
	準 中 型	5	
	普 通	16	
2 級 小 型 船 舶 操 縦 士		28	
潜 水 士		31	
自 整 動 備 車 士	2 級	ガ ソ リ ン	1
		デ ィ ー ゼ ル	2
無 線 技 士	第 2 級	95	
小 型 移 動 式 ク レ ーン 講 習		72	
玉 掛 技 能 講 習		89	
ガ ス 溶 接 作 業 者		8	
タ ン ク 底 部 板 厚 測 定 講 習		3	
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者		7	
小 型 車 両 系 建 設 機 械		6	

種 別		取得者数
救 急 救 命 士		44
認 定	気 管 挿 管	24
	薬 剤 投 与	37
救 急 隊 員	標 準 課 程	62
	Ⅱ 課 程	5
	応 急 手 当 指 導 員	88
	外 傷 セ ミ ナ ー 受 講 者 ( J P T E C )	80
集 団 災 害 研 修 受 講 者 ( M C L S )		32
危 険 物 取 扱 者	甲 種	2
	乙 種	85
	丙 種	9
消 防 設 備 士 乙 種	6 類	10
	7 類	0
予 防 技 術 検 定	防 火 査 察	44
	消 防 用 設 備	17
	危 険 物	27

#### (5) 諸手当状況

令和5年4月1日現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火災・救助出動	1回	はしご隊員	300円	潜水業務	1回	潜水隊員	1,500円
		その他隊員	200円	海上危険	1回	隊員	1,000円
救急出場	1回	救急救命士	500円	災害業務	日額	緊急消防援助隊派遣隊員	500円
		救急救命士 (不搬送時)	200円			防疫等作業	日額
		その他隊員	200円				



(6) 消防関係表彰状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

表彰者とその種別		被表彰者					一 般 人	団 体
		消 防 吏 員	元 吏 消 防 員	消 防 団 員	元 団 消 防 員			
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章				4			
	危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 瑞 宝 双 光 章							
消 防 庁 長 官	功 勞 章							
	永 年 勤 続 功 勞 章			3				
県 知 事	顕 功 章							
	功 績 章	2		4				
	精 勤 章			6				
	無 火 災 表 彰						13	
	現 場 表 彰							
	退 職 消 防 団 員 報 償				2			
	感 謝 状							
市 長	市 政 功 勞			6				
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章			4				
	精 績 章			2				
	勤 続 章	6		13				
県 消 防 協 会 長	功 績 青 花 章			4				
	功 績 黄 花 章			4				
	勤 続 緑 花 章	1		21				
	勤 続 銀 章			34				
	赤 色 章			4				
	青 色 章							
	黄 色 章							
	永 年 勤 続 退 職 者 感 謝 状		4	12				
全 国 消 防 長 会	永 年 勤 続 功 勞	7						
	特 別 功 勞							

## (7) 教養・研修状況

令5年3月31日現在

区 分		年 度					計
		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
消 防 大 学 校	新 任 消 防 長 科						
	予 防 科						
	火 災 調 査 科				1	1	2
	新 任 教 官 科						
	幹 部 科	1					1
県 消 防 学 校	初 任 科	2	2		3	4	11
	警 防 科	2	2	2		2	8
	救 急 科	2		1	1	3	7
	救 助 科		2		2		4
	予 防 査 察 科	2		2		2	6
	特 殊 災 害 科	2		2		2	6
	火 災 調 査 科		2		2		4
	危 険 物 科		2		2		4
	初 級 幹 部 科	2		2		2	6
	中 級 幹 部 科		2		2		4
	上 級 幹 部 科	2		2		2	6
	水 難 救 助 科	2		2		1	5
	自 然 災 害 科				2		2
機 関 員 養 成 講 習	3	4	4	4	4	19	
そ の 他	救 急 救 命 研 修 所		1	1		1	3
	指 導 救 急 救 命 士 講 習					1	1
	救 命 士 追 加 講 習 ( 2 処 置 )	5	3				8
	玉 掛 技 能 講 習	2	1				3
	小 型 移 動 式 クレーン 運 転 技 能 講 習	2	3	3	2	4	14
	二 級 小 型 船 舶 操 縦 士 技 能 講 習	1	1	1			3
	潜 水 士	1					1
	ド ロ ー ン 講 習				5		5
	小 型 車 両 系 建 設 機 械 運 転 者 特 別 講 習				4	2	6



消防団

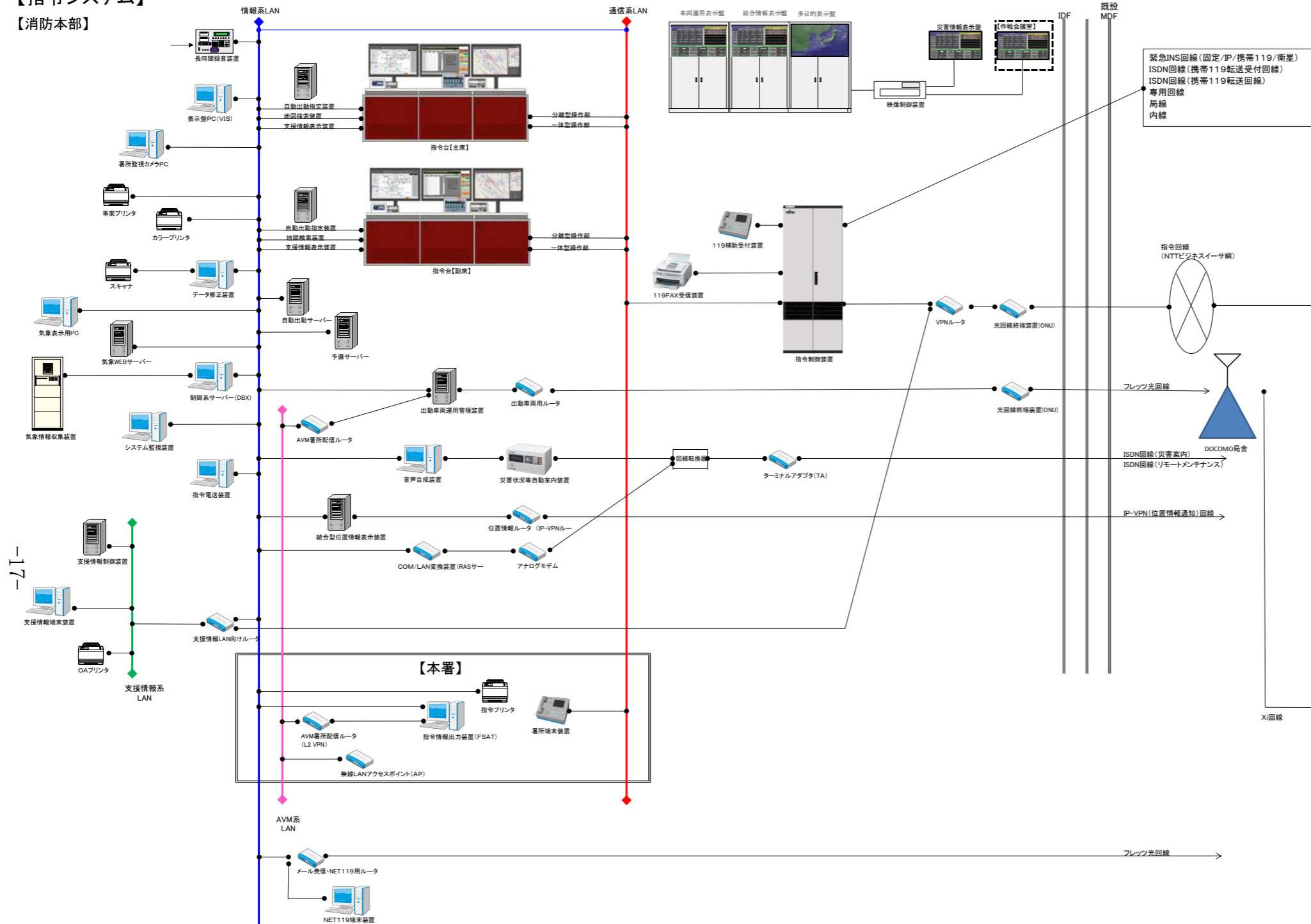
令和5年4月1日現在

配置	呼び出し名称	種別	実装波							出力	備考		
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
北部方面団	ほうじょうづ	ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	しんみなと	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しょうせい	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	つかはら	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	つくりみち	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	かたぐち	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しちみ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ほりおか	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	えびえ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ほんごう	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
南部方面団	ひばり	ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	さんが	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	はしげじょう	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	かなやま	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	おおご	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	くろがわ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	いけだ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	たいこうやま	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	なかみなみたいこうやま	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	だいもん	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	くした	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	あさい	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	みとだ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ふたくち	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	おおしま	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しも	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃

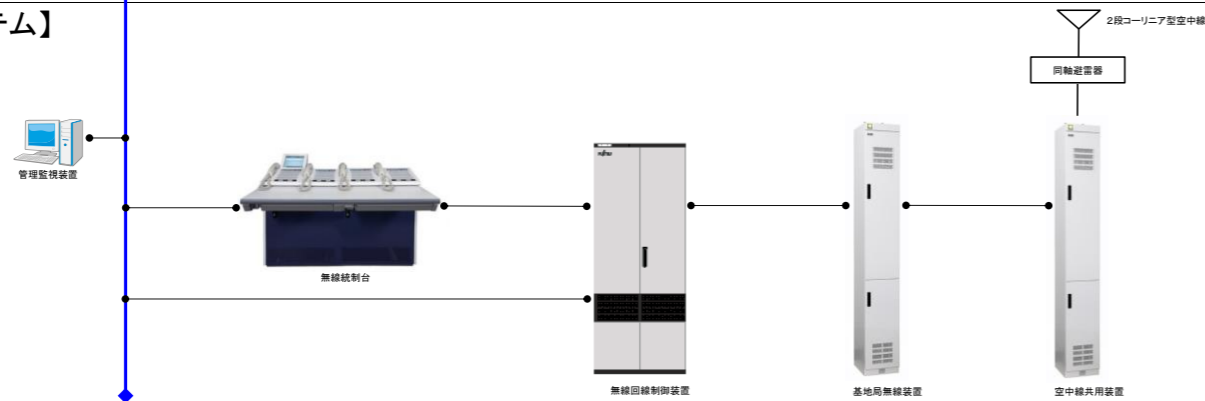
- 実装波  
(デジタル)
- ①活動波 1
  - ②活動波 2
  - ③活動波 3
  - ④主運用波
  - ⑤統制波 1
  - ⑥統制波 2
  - ⑦統制波 3

(2) 通信施設系統図

【指令システム】  
【消防本部】



【デジタル無線システム】  
【基地局設備】



17-

(3) 119番着信状況

種別	月												合 計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火 災	0	0	4	0	0	15	9	0	4	0	2	0	34
救 急	305	272	244	224	274	291	294	403	333	351	322	364	3,677
救 助	2	1	2	1	4	0	1	1	4	3	2	2	23
警戒等	0	1	6	4	4	4	2	6	16	6	3	7	59
他市転送	16	16	9	16	15	14	14	16	14	13	16	23	182
間違い	28	30	46	29	18	27	26	45	25	16	28	31	349
いたづら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	64	69	109	70	86	109	78	75	76	133	130	82	1,081
合 計	415	389	420	344	401	460	424	546	472	522	503	509	5,405
119FAX	2	3	5	6	4	6	3	4	5	4	5	6	53

(4) 消防テレホンガイド利用状況

種別	月												合 計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
消防テレホン ガイド受信数	426	514	1,107	652	625	592	865	485	795	414	537	917	7,929

(5) 最近5年間の災害119番着信状況

	災害種別	年		平成30年		平成31年		令和2年		令和3年		令和4年	
				計		計	計	計	計	計			
固定電話	火 災			13		2		7		2		2	
	救 急			791	851	529	553	543	590	463	507	474	487
	救 助			14		7		6		3			
	警 戒 等			33		15		34		39		8	
IP電話	火 災			15				4				7	
IP電話	救 急			1,216	1,248	1,206	1,224	1,175	1,190	1,362	1,378	1,546	1,564
	救 助			1		4		3		6		2	
	警 戒 等			16		10		5		4		13	
	携帯電話	火 災				27				13			
携帯電話	救 急			1,170	1,251	1,206	1,260	1,111	1,178	1,360	1,414	1,657	1,742
	救 助			14		11		12		17		18	
	警 戒 等			40		30		27		24		38	
	合 計			3,350				3,037				2,958	

(6) 火災警報・注意報発令状況

火 災 注 意 報 発 令	10回
火 災 警 報 発 令	0回

# 予 防 編





# 1 防火対象物

## (1) 防火対象物の状況

令和5年4月1日現在

令別表区分			区分	法 17 条 対 象 物 (150 ㎡以上)	中 高 層 建 築 物						
					3階	4階	5階	6階	7階 以上	31m 以上	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	8		1						1
	ロ	公会堂又は集会場	79	3							3
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1							1
	ロ	遊技場又はダンスホール	7			1					1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗									
	ニ	カラオケボックスその他遊興									
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	7	1							1
	ロ	飲食店	82	5							5
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	155	7	1						8
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	14	3		1		2			6
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	434	86	47	21	2	5			161
6	イ	病院・診療所又は助産所	63	10	7	4		1			22
	ロ	老人短期入所施設等	47	5	2			1			8
	ハ	老人サービスセンター等	77	1	1						2
	ニ	幼稚園・特別支援学校	4								
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	87	23	13	1		1	1		39
8		図書館・博物館・美術館	9								
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの									
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	6								
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3								
11		神社・寺院・教会	129	2			1	1			4
12	イ	工場又は作業場	836	46	9	3	1	1			60
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫又は駐車場	64	1							1
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫									
14		倉庫	651	14	7						21
15		全各号に該当しない事業場	625	63	11	9	3				86
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	101	32	6	3	1				42
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	47	9	2						11
17		文化財									
合 計			3,536	310	104	41	8	12	1		476

(2) 予防査察と防火管理の状況

令和5年4月1日現在

令別表区分		区分	査察 件数	防火管理者			消防計画		
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5	6		6	100	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	27	44	19	40	63.5	39	61.9
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ							
	ロ	遊技場又はダンスホール	5	7		7	100	7	100
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	3	6	1	7	100	6	85.7
	ロ	飲食店	10	24	38	42	67.7	38	61.3
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	30	65	34	69	69.7	66	66.7
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	1	10	1	11	100	11	100
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	1	28	1	20	69.0	19	65.5
6	イ	病院・診療所又は助産所	8	17	2	17	89.5	17	89.5
	ロ	老人短期入所施設等	16	42		40	95.2	40	95.2
	ハ	老人デイサービスセンター等	55	40	8	47	97.9	47	97.9
	ニ	幼稚園・特別支援学校	3	4		4	100	4	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	19	39		39	100	37	94.9
8		図書館・博物館・美術館	1	2	3	4	80.0	4	80.0
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの							
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2	5	1	6	100	6	100
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場							
11		神社・寺院・教会	9	57	44	35	34.7	28	27.7
12	イ	工場又は作業場	26	114	3	110	85.5	91	77.8
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場		3	2	4	80.0	4	80.0
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	11	32	4	30	83.3	26	72.2
15		全各号に該当しない事業所	16	65	23	81	92.0	72	81.8
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	14	49	6	37	67.3	33	60.0
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1	3	2	1	20.0	1	20.0
17		文化財							
合計			263	662	192	657	76.9	602	70.5

(3) 消防用設備等の設置状況

令和5年4月1日現在

令別表区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					7			5		8		
	ロ	公会堂又は集会場	9	1				44		5	54	2	72		
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ						1					1		
	ロ	遊技場又はダンスホール	3	1	1			6			5		7	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗													
	ニ	カラオケボックスその他遊興													
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	2					5					8		
	ロ	飲食店						20			27	3	75		
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	11	4	1		1	75			33	1	139		1
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	5					18	1	9	2	1	19	2	
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	6					56		17	8	79	17	6	
6	イ	病院・診療所又は助産所	2	5	1			31	1	10	6	4	64	2	
	ロ	老人短期入所施設等	1	47	1			47		47	8	7	47	1	
	ハ	老人サービスセンター等	6	2				55		30	4	2	76		
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1					4					4		
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	47		1		2	74		14	22	6	14	2	2
8		図書館・博物館・美術館	1		1			5			3		3		
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの													
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1					4		1	3		1		
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1							
11		神社・寺院・教会	3		1		2	5			43		7	2	
12	イ	工場又は作業場	197		37	5	62	466			1	3	80	1	36
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫又は駐車場			5			9				1	2		
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14		倉庫	126		3		23	308				4	63		12
15		全各号に該当しない事業所	52		7		4	113	1	10	55	9	84	1	7
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	11	8	2		1	58	3	7	16	20	70	1	2
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	9				6	21			2	2	8		1
17		文化財													
合計（対象物）			498	68	61	5	101	1433	6	150	297	143	869	19	61

(4) 建築同意事務処理件数

内 訳	年 度	平成	令和	令和	令和	令和
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
新	築	133	157	107	113	114
増	築	44	35	19	28	33
改	築		1	3		1
移	転		2		2	
用 途 変 更		5	4			
そ の 他						1
合 計		182	199	129	143	149

(5) 予防関係届出状況

区 分	年 度	平成	令和	令和	令和	令和
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
消 防 法	防火管理者選（解）任	174	77	118	120	133
	消防計画作成（変更）	205	106	159	168	193
	消 防 用 設 備 等	394	206	356	276	197
	消防用設備等点検結果報告	657	423	729	868	787
	圧縮アセチレンガス等	14	19	15	31	16
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	110	89	100	97	67
	炉 ・ ボ イ ラ ー	25	8	19	23	35
	ヒートポンプ冷暖房機	3	8	1		1
	乾燥設備、サウナ設備	7	2	2	8	11
	火花を生じる設備					
	放 電 加 工 機					
	発電、変電、蓄電池設備	46	24	55	47	35
	水素ガスを充てんする気球					
	ネオン管灯設備					
	少量危険物	51	32	18	45	19
	指定可燃物	13	5	13	19	13
	火災とまぎらわしい煙	66	23	26	68	69
	煙火打上げ、仕掛け	16	11	6	9	14
	催 物 開 催	24	14	3	10	12
	用水、水道の断水、減水	3	7	4		4
	道路使用、工事及び露店開設	299	321	194	304	357
例 外 適 用	19	5	7	10	15	
合 計		2,126	1,372	1,825	1,977	1,978

## 2 危 険 物

### (1) 危険物施設状況

令和5年4月1日現在

製造所等 倍数等		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般	
倍 数 列	5倍以下		32	16	5	29	2	90	7	5			45	231
	5倍を超え 10倍以下	2	25	19	2	28		1	1	7			22	107
	10 " 50 "	5	8	41		13		4	1	45			17	134
	50 " 100 "		6	17		4		8		5			2	42
	100 " 150 "	1		4						5				10
	150 " 200 "			4		1				10				15
	200 " 1000 "	2	1	6				2		14				25
	1000 " 5000 "	1	1	1									2	5
	5000倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		11	75	116	7	75	2	105	9	91		1	89	581
類 別	第 1 類		2											2
	第 2 類	2	3											5
	第 3 類		1	1										2
	第 4 類	5	65	115	7	75	2	105	9	91		1	85	560
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	4	4										4	12
合 計		11	75	116	7	75	2	105	9	91		1	89	581

(2) 危険物規制事務の状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日現在

製造所等 法規制等		製造所	貯蔵所						取扱所				その他	合計	
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送			一般
許可	設置		2					5					2		9
	変更	12	5	18		1		6	1	10			31		84
完成検査 前検査	溶接														
	水張・水圧			4									1		5
完成検査	設置		2					5					1		8
	変更	12	5	17		1		6	1	10			25		77
仮貯蔵・仮取扱														52	52
仮使用		8	2	7						9			24		50
氏名・名称・住所変更		8	18	45	1	13		17		22			26		150
種類・数量変更			11	2					2						15
廃止			1	3		4		3		2			1		14
保安監督者選任・解任		2	11	13		1			2	9			9		47
工事施工		2	1	15						1		2	219		240
予防規程制定・変更		6	9	26		1				15			16		73
公安委員会通報		1		2									5		8
譲渡・引渡		1						2							3
使用休止・再開				4		2									6
施設変更		9	5	14		3		7		38		1	54		131
保安検査															
立入 検査	施設数	4	14	5	2	18	1	70	2	14			22	56	208
	延回数	4	16	7	2	18	1	91	3	15			22	56	235
	延人員	12	57	16	4	48	2	299	8	30			64	171	711

(3) 危険物施設別法規制

令和5年4月1日現在

法規制等		危険物施設数	危険物を要する保安監督者設	危険物を要する施設保安員設	予防規程作成を要する施設	保安検査を要する施設	定期点検を要する施設
製造所等							
製造所		11	11	4	9		9
貯蔵所	屋内貯蔵所	75	65		2		6
	屋外タンク貯蔵所	116	116		17	7	17
	屋内タンク貯蔵所	7					
	地下タンク貯蔵所	75	10				75
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	105					105
	屋外貯蔵所	9					
小計		400	204	4	28	7	212
取扱所	給油取扱所	91	91		30		89
	販売取扱所						
	移送取扱所	1	1	1	1	1	1
	一般取扱所	89	61	3	20		20
	小計	181	153	4	51	1	110
合計		581	357	8	79	8	322
事業所の数		229					

### 3 広 報

#### (1) 広報活動状況

活動内容	年 度				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
防 火 教 室	29	27	19	19	12
防 火 パ レ ー ド	2		3	2	2
巡 回 広 報	367	136	364	215	46
避 難 訓 練	334	148	123	332	247
初 期 消 火 訓 練	284	147	119	330	229
合 計	1,016	458	628	898	536

#### (2) 住宅防火診断等の結果

区 分	年 度				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
調 査 自 治 会 数	147	14			15
調 査 戸 数	1,620	202			786
指 示 事 項	ガ ス 関 係	18	6		12
	石 油 関 係	18	3		0
	暖 房 器 具	3	3		3
	そ の 他	794	97		495
合 計	833	109			510



# 警 防 編



# 1 消防機関の出動

## (1) 災害等出動状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

出動 区分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	11	173	6	198
救 急	3,857	11,625		
救 助 活 動	52	251		
風水害等の災害	11	46	5	13
捜 索	3	9	1	5
特 別 警 戒	55	76	377	2,100
演習・訓練等	82	948	151	2,912
広 報・指 導	104	248	616	3,856
警 防 調 査	116	365	34	231
火災原因調査	12	75		
予 防 査 察	227	540		
誤 報 等	29	172	5	41
そ の 他	217	1,006	19	105
合 計	4,776	15,534	1,214	9,461

## 2 機 械 及 び 施 設

### (1) 消防車両の現況

令和5年4月1日現在

所属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購入年月
				メーカー	級別	
消防本部・射水消防署	射水指揮 1	指揮車	トヨタ			H17.2
	射水 1	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H31.3
	射水 2	水槽付消防ポンプ車(I-A型)	日野	モリタ	A-2	H26.2
	射水化学 1	化学消防ポンプ車 (II型)	日野	長野	A-2	H30.2
	射水梯子 1	はしご車(30m級)	日野			H28.10
	射水救助 1	救助工作車 (II型)	日野			H15.12
	射水搬送 1	資機材搬送車	トヨタ			H29.11
	射水支援 1	支援車 (I型)	日野			H23.2
	射水査察 1	査察車	トヨタ			H20.11
	射水査察 2	査察車	トヨタ			H24.12
	射水救急 1	高規格救急車	トヨタ			R1.11
	射水救急 3	高規格救急車	トヨタ			H30.10
	射水指令 1	指令車	トヨタ			R4.12.13
出張所 大門	射水 3	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水救急 2	高規格救急車	トヨタ			H20.2
新湊消防署	射水指揮 2	指揮車	トヨタ			H24.2
	射水 4	水槽付消防ポンプ車(I-A型)	日野	モリタ	A-2	H22.11
	射水 5	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	R3.10
	射水 7	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	日本機械	A-2	H21.2
	射水救助 2	救助工作車(II型)	日野			H27.2
	射水原液 1	泡原液搬送車 5000ℓ	日野			R2.2
	射水査察 3	査察車	トヨタ			H30.1
	射水査察 4	連絡車	スズキ			H28.7
	射水搬送 2	資機材搬送車	トヨタ			R5.2
	射水搬送 3	隊員搬送車 (マイクロバス 24人乗)	日野			R3.11
射水救急 4	高規格救急車	ニッサン			H25.1	
東部出張所	射水 6	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水高所 1	大型化学高所放水車	日野	モリタ	A-1	R3.2
	射水広報 1	広報車	トヨタ			H11.2
	射水救急 5	高規格救急車	トヨタ			H26.9

所属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購入年月
				メーカー	級別	
北部方面団	放生津分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	新湊分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	庄西分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	塚原分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H30.9
	作道分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.10
	片口分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H25.9
	七美分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	堀岡分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H28.4
	海老江分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H27.10
	本江分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H24.10
南部方面団	戸破分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	トヨタ	長野	A-2	H16.3
	三ヶ分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	長野	A-2	H13.2
	橋下条分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R3.10
	金山分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R3.3
	大江分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	トヨタ	モリタ	A-2	H16.3
	黒河分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.10
	池多分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	日野	長野	A-2	H20.1
	太閤山分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	日野	長野	A-2	H20.1
	中・南太閤山分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R2.10
	大門分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R1.12
	櫛田分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.1
	浅井分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	水戸田分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R5.2.15
	二口分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H14.10
	大島分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H30.9
下分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R1.12	
その他	下搬送車	資機材搬送車	三菱			H10.11
	金山積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H13.10
	堀岡広報車	広報車	トヨタ			H28.3
	救助資機材積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H22.7
	消防団広報車	広報車	ニッサン			H27.12

(2) 特殊資器材等の保有状況

令和5年4月1日現在

		資器材名	数量			資器材名	数量	
救	用	空 気 呼 吸 器	65	化	学	合成界面活性剤 (ℓ)	1,449	
		酸 素 呼 吸 器	2			水性膜泡消火 (ℓ)	14,585	
		送 排 風 機	4			油処理剤 (ℓ)	18	
		油圧ジャッキ (ポートパワー)	3			油処理剤 (kg)	538.2	
		可 搬 ウ イ ン チ	5			油吸着マット (kg)	410.8	
		マット型空気ジャッキ	4			オイルフェンス A 型 (m)	140	
		油圧スプレッダー (大型含む)	5			消防用ホース 50 ミリ	188	
		油圧切断機 (大型含む)	7			〃 65 ミリ	225	
		エ ン ジ ン カ ッ タ ー	9			〃 75 ミリ	18	
		ガ ス 溶 断 器	4			〃 100 ミリ	5	
	チ ェ ン ソ ー	3	泡 ノ ズ ル 管 鎗	9				
	鉄 線 カ ッ タ ー	11	ラインプロポーションナー	4				
	空 気 鋸 ( エ ア ソ ー )	4	放水銃 (フォグガン)	7				
	万 能 斧	29	高 圧 噴 霧 銃	1				
	削 岩 機	3	大 量 送 水 ポ ン プ	1				
	助	用	ハ ン マ ー ド リ ル	3	救	急	心肺蘇生訓練人形 (成人用)	35
			救 命 索 発 射 銃	7			心肺蘇生訓練人形 (乳幼児用)	16
			救 助 艇 ( 船 外 機 付 )	2			気 道 管 理 訓 練 人 形	5
			救 命 ボ ー ト	1			A E D ト レ ー ナ ー	17
			潜水器具 (ウエットスーツ)	26			外 傷 模 型	2
救 命 胴 衣			46	スクープストレッチャー			13	
救 命 浮 環			21	バ ッ ク ボ ー ド			9	
か ぎ 付 は し ご			1	イ ー バ ッ ク チ ェ ア			7	
三 連 は し ご			8	血 圧 計			7	
空 気 式 救 助 マ ッ ト			1	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器			12	
用	用	サバイバースリングまたは救助用縛帯	20	心 電 計 ( 携 帯 型 )	4			
		可 燃 性 ガ ス 測 定 器	2	傷 病 者 監 視 モ ニ タ ー	4			
		有 毒 ガ ス 測 定 器	2	自 動 式 人 工 呼 吸 器	4			
		放 射 線 測 定 器	28	手 動 式 人 工 呼 吸 器	7			
		耐 電 衣	12	電 動 式 吸 引 器	9			
		防 毒 衣	9	シ ョ ッ ク パ ン ツ	6			
		耐 熱 服	9	自 動 式 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器	5			
		バ ス ケ ッ ト 型 担 架	6	半 自 動 式 除 細 動 器	4			
		投 光 器	23	輸 液 ポ ン プ	4			
		携 帯 拡 声 器	24	オ ゾ ン 殺 菌 装 置	3			
簡 易 起 重 機	2	血 糖 測 定 器	7					
				陰 圧 式 固 定 マ ッ ト	6			

### (3) 消防水利の現況

令和5年4月1日現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
放生津	76	24	100	32	3		
新湊	86	29	115	38	2		
庄西	14	12	26	9	1		
塚原	35	24	59	34	6		
作道	54	40	94	58	21		
片口	31	10	41	35	4		
七美	14	2	16	31	8		
堀岡	38	11	49	31	3		
海老江	49	4	53	39	4		
本江	7	27	34	25	9		
戸破	127	25	152	24			
三ヶ	85	26	111	20			
橋下条	42	13	55	16			
金山	29	18	47	31			1
大江	44	30	74	25			
黒河	41	11	52	16			
池多	9	10	19	10			
太閤山	46	14	60	3			
中太閤山	38	7	45	7			
南太閤山	38	1	39	9			
大門	35	19	54	9			
櫛田	50	37	87	15			
浅井	47	45	92	11			
水戸田	46	13	59	15	2		1
二口	55	21	76	7			
大島	110	99	209	48	10		
下	22	15	37	26	2		
合計	1,268	587	1,855	624	75		2





# 統計編



# 1 火 災 統 計

## (1) 最近5年間の火災概要

区 分		年 別					
		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
火災種別	建物火災(件)	16	10	9	7	7	
	林野火災(件)						
	車両火災(件)	3	3	3	1	1	
	船舶火災(件)			1			
	その他火災(件)	3	3	1		3	
	合計(件)	22	16	14	8	11	
焼損棟数	全焼(棟)	5	4	7	4		
	半焼(棟)			3	1	1	
	部分焼(棟)	5	5	3	3		
	ぼや(棟)	9	7	3	3	6	
	合計(棟)	19	16	16	11	7	
建物焼損	床面積(m <sup>2</sup> )	283.8	197.6	928.7	587	400	
	表面積(m <sup>2</sup> )	831.3	93.8	137	72		
林野焼損面積(a)							
その他焼損面積(a)							
死者(人)		4	1				
負傷者(人)		7	2	4	3	3	
り災世帯(世帯)		7	6	17	7	1	
り災人員(人)		24	7	33	31	6	
損害額(千円)		176,228	126,339	80,679	22,954	45,533	
出火率		2.4	1.7	1.5	0.9	1.2	
全火災 1月当たり	出火件数(件)	1.8	1.3	1.2	0.7	0.9	
	損害額(千円)	14,685.7	10,538.3	6,723	1,913	3,794	
全火災1件当たり損害額(千円)		8,010.4	7,896.2	5,763	2,869	4,139	
建物火災 1件当たり	損害額(千円)		10,919.8	12,633.9	8,923	3,143	6,431
	建物焼損	床面積(m <sup>2</sup> )	17.7	19.8	103.2	83.9	57.1
		表面積(m <sup>2</sup> )	52.0	9.4	15.2	10.3	

※ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

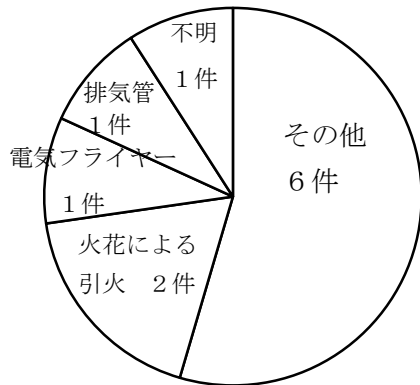
※ 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

※ 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

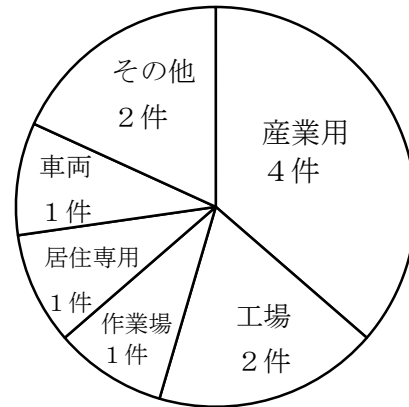
※ 出火件数の( )内は、爆発による件数をいう。

(2) 令和4年中の火災概要

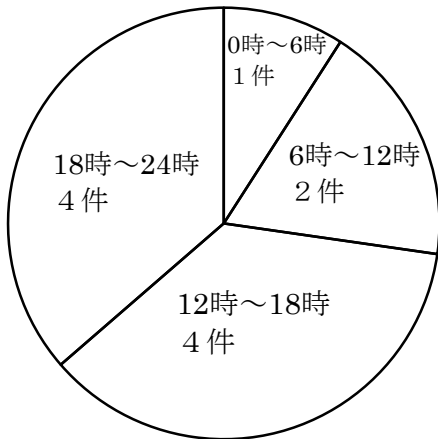
ア 原因別



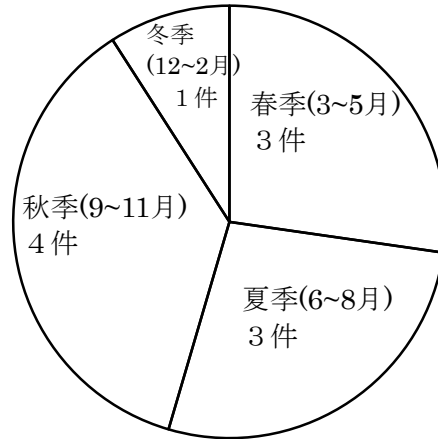
イ 用途別



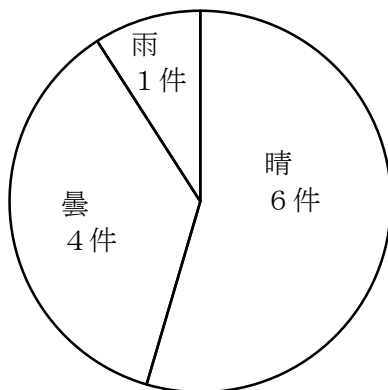
ウ 時間別



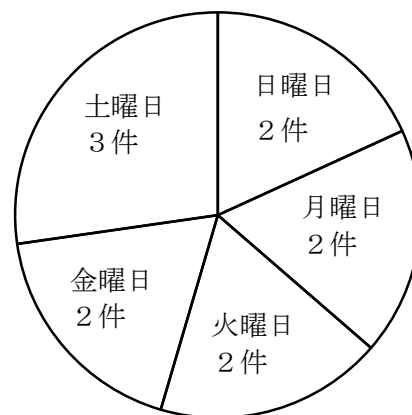
エ 季節別



オ 天候別



カ 曜日別



### (3) 出火原因別火災発生状況

令和4年の火災件数 11 件

令和4年1月1日～令和4年12月31日

出火日	火災種別	出火原因 (発火源等)	出火概要
3月12日	車両	排気管	軽自動車の排気管に枯草が接触し出火。
3月13日	建物	その他	黄燐が漏洩し自然発火。
5月16日	建物	金属と切断機 の衝撃火花	ロータリー切断機の配線等を焼損した建物火災。
6月25日	その他	不明	アルミバントラックと収容物及びトラック平ボディ周辺の粗大ごみ等が焼損したその他火災。
7月19日	建物	金属とコンク リート床との 衝撃火花	従業員が誤って酸素ボンベを倒した際に火花が散り、床面に滞留していた可燃性ガスに引火し、炎上した火災。
7月31日	その他	その他	花火の打ち上げ中に煙火筒から飛散した火の粉が、煙火玉の入ったケース内に入り、 発火薬及び導火線に引火し、地上で開花した際に周囲の枯れ草に着火し出火。
9月24日	建物	電気 フライヤー	従業員が冷えた油の温度を上げるために厚揚げフライヤーに火を点けその場を離れたため、時間の経過とともに油の温度が上昇し出火したものの。
10月11日	建物	その他	熔融金属が漏洩し、電線被類が焼損。
10月21日	建物	その他	吊り下げ式照明器具のプルスイッチの動きが悪いため、スプレー式潤滑剤を吹きかけてからプルスイッチを引いた際に、スパークで潤滑剤成分のLPガスに引火し照明器具が焼損。
11月28日	その他	その他	ブロアーの受軸と主軸の摩擦熱により発火。
12月9日	建物	その他	溶解炉より溶けた溶湯が溢れ出し電源ケーブル等を焼損。

(4) 火災による死傷者状況（過去3年間）

年別	出火日時	死傷者の発生した場所				死傷者		
		用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度
令和2年	7月14日 21時05分ごろ	共同住宅	耐火	部分焼	居室	女	33	軽症
	11月11日 8時25分ごろ	専用住宅	木造	全焼	居室	女	91	軽症
	11月20日 8時10分ごろ	居住サービス 業併用建築物	木造	全焼	サービス 店舗部分	女	86	重症
	12月11日 17時00分ごろ	専用住宅	木造	半焼	廊下	男	86	重症
令和3年	5月30日 4時40分ごろ	専用住宅	木造	ぼや	居室	男	55	重症
						女	79	軽傷
	12月10日 4時00分ごろ	専用住宅	木造	ぼや	居室	男	73	中等症
令和4年	7月31日 20時08分ごろ	その他	—	—	空地	男	44	軽傷
						男	51	軽傷
	9月24日 17時17分ごろ	工場	準耐	ぼや	工場内	男	25	軽症

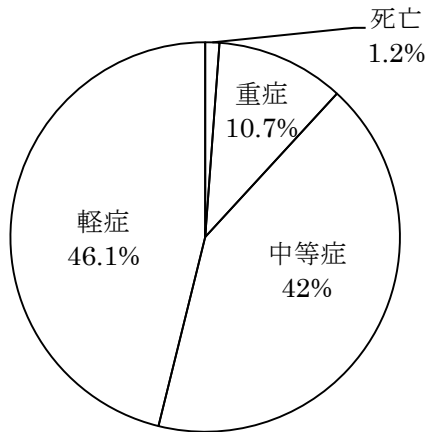
## 2 救 急 統 計

### (1) 最近5年間の救急概要

区 分		年 別					
		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
出 動 件 数		3,490	3,141	2,942	3,248	3,857	
搬 送 人 員		3,347	3,017	2,849	3,146	3,669	
不 搬 送 件 数		179	144	135	128	203	
出 動 件 数 内 訳	火 災	25	14	10	7	11	
	自 然 災 害		1		2		
	水 難	9	7	3	8	12	
	交 通	240	255	195	202	216	
	労 働 災 害	67	61	51	57	57	
	運 動 競 技	39	19	6	23	22	
	一 般 負 傷	521	486	539	511	598	
	加 害	17	10	9	3	6	
	自 損 行 為	26	30	37	39	33	
	急 病	2,210	1,956	1,815	2,079	2,550	
	そ の 他	転 院 搬 送	325	282	265	309	335
		医 師 搬 送	2	1	1		
		資 器 材 等 輸 送					
		そ の 他	9	19	11	8	17
合 計		3,490	3,141	2,942	3,248	3,857	

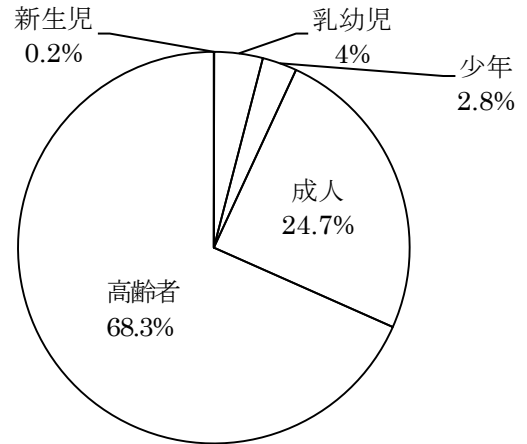
## (2) 令和4年中の救急概要

### ア 傷病程度別搬送状況



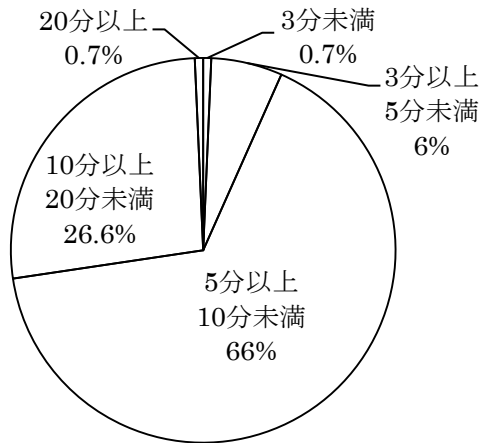
- (注) 軽 症：入院を必要としないもの  
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの  
 重 症：3週間以上の入院を必要とするもの  
 死 亡：医療機関で死亡が確認されたもの

### イ 年齢別区分搬送状況



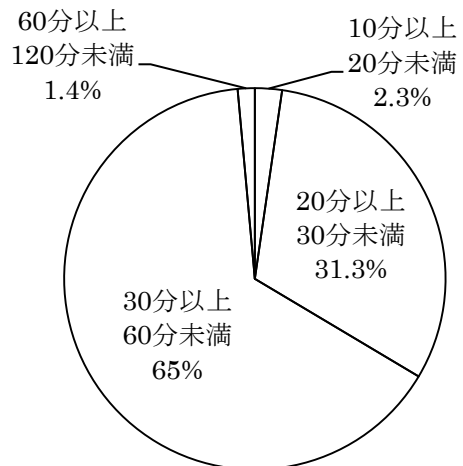
- (注) 新生児：生後28日未満の者  
 乳幼児：生後28日以上7歳未満の者  
 少年：満7歳以上満18歳未満の者  
 成人：満18歳以上満65歳未満の者  
 高齢者：満65歳以上の者

### ウ 現場到着所要時間(分)



- (注) 覚知～現場到着  
 最長現場到着時間 28分  
 現場到着平均所要時間 8.3分

### エ 医療機関収容所要時間(分)



- (注) 覚知～現場～医療機関収容  
 最長収容時間 103分  
 収容平均所要時間 33.9分



(3) 医療機関別搬送人員状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

医療機関		事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計		
		うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外			
救急 医療 告示 関 連	国立	108	108	2	2	5	5	71	71	186	186			
	公立	1,209	376	125	24	346	57	163	92	1,843	549			
	公的	413	413	26	26	74	74	138	138	651	651			
	私 的	病院	687	4	64		156		78	34	985	38		
		診療所												
小計		2,417	901	217	52	581	136	450	335	3,665	1,424			
そ の 医 療 機 関 の 関 連	国立													
	公立													
	公的													
	私 的	病院	3	2							3	2		
		診療所	1								1			
小計		4	2							4	2			
合 計	国立	108	108	2	2	5	5	71	71	186	186			
	公立	1,209	376	125	24	346	57	163	92	1,843	549			
	公的	413	413	26	26	74	74	138	138	651	651			
	私 的	病院	690	6	64		156		78	34	988	40		
		診療所	1								1			
合計		2,421	903	217	52	581	136	450	335	3,669	1,426			

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

令和4年1月1日～令和4年12月31日

区分 種別	対象人員	処置総数	止 血	固 定	人工呼 吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸 入
							うち 自動		うち 自動	
急病	2,420	11,525	8	10	8			80	69	598
交通事故	217	964	16	53				2		6
一般負傷	581	2,417	53	19				11	8	35
その他	449	2,112	18	6	2			12	12	130
合計	3,667	17,018	95	88	10			105	89	769

区分 種別	気道確保				保 温	被 覆	在宅療法継続			
	エアウエイ 経鼻	喉頭鏡・鉗子等	ラリマスク ゲア等	気管挿 管			点滴	外傷	その他	
急病	224	1	1	1	771	8	154	16	46	103
交通事故	3				40	21	2			2
一般負傷	19		3		153	68	15	1	4	10
その他	27				138	19	18		3	17
合計	273	1	4	1	1,102	116	189	17	53	132

区分 種別	シ ョ ン ク	除 細 動	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素 飽 和 度	心 電 図	静脈路確保		
									CPA前	CPA後	ブドウ糖 投与
急病		9	3	2,414	2,309	784	2,336	1,782	1	3	2
交通事故				217	216	89	214	85			
一般負傷				581	558	90	566	248			
その他				448	433	108	433	319	1		
合計		9	3	3,660	3,516	1,071	3,549	2,434	2	3	2

区分 種別	血 糖 値 測 定	ブ ド ウ 糖 投 与	エ ピ ペ ン 投 与
急病	19	2	
交通事故			
一般負傷	1		
その他			
合計	20	2	

### 3 応急手当普及啓発

#### (1) 最近5年間の救命講習受講者数

種別	年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	合 計
上級救命講習			7				7
普通救命講習		799	801	51	144	445	2,240
救命入門講習		911	977	100	120	219	2,327
その他救命講習		1,298	1,455	146	68	573	3,540
応急手当普及員講習					26		26
合 計		3,008	3,240	297	358	1,237	8,140

#### (2) 対象者別受講状況

平成17年11月1日～令和5年3月31日

講習別	対象者	一般市民	事業所	学 校	消 防 団 女性クラブ	合 計
	回数	7	4	12		23
受講者	93	25	181		299	
普通救命講習	回数	295	420	279	32	1,026
	受講者	5,042	6,278	6,197	404	17,921
救命入門講習	回数	50	56	65	1	172
	受講者	979	704	7,401	9	9,093
その他救急講習	回数	289	269	102	2	662
	受講者	10,180	6,764	7,316	130	24,390
応急手当普及員 講習	回数	10	1		4	15
	受講者	79	19		58	156
合 計	回	651	750	458	39	1,898
	人	16,373	13,790	21,095	601	51,859

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は58名である。

#### (3) 修了証交付状況 (平成17年11月以降)

普通救命講習修了証 17,921人

上級救命講習修了証 299人

## 4 救 助 統 計

### (1) 最近5年間の救助概要

区分		年別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
救助出動件数			65	54	50	36	52
事故種別	火災		14	9	9	7	5
	交通事故		21	16	13	33	17
	水難事故		11	10	9	10	11
	自然災害						
	機械による事故		2	1	1	1	
	建物等による事故		3	4	9	1	8
	ガス及び酸欠事故				1		
	破裂事故						
	その他		14	14	8	12	11
出動	車両		149	119	114	162	129
	人員		554	439	409	545	434
救助活動件数			21	26	24	17	29
活動	車両		56	72	59	65	79
	人員		210	244	204	227	251
救助人員			21	23	26	16	31
被救助者	生存		18	19	21	20	27
	死亡		3	4	5	6	4

### (2) 事故種別救助活動状況

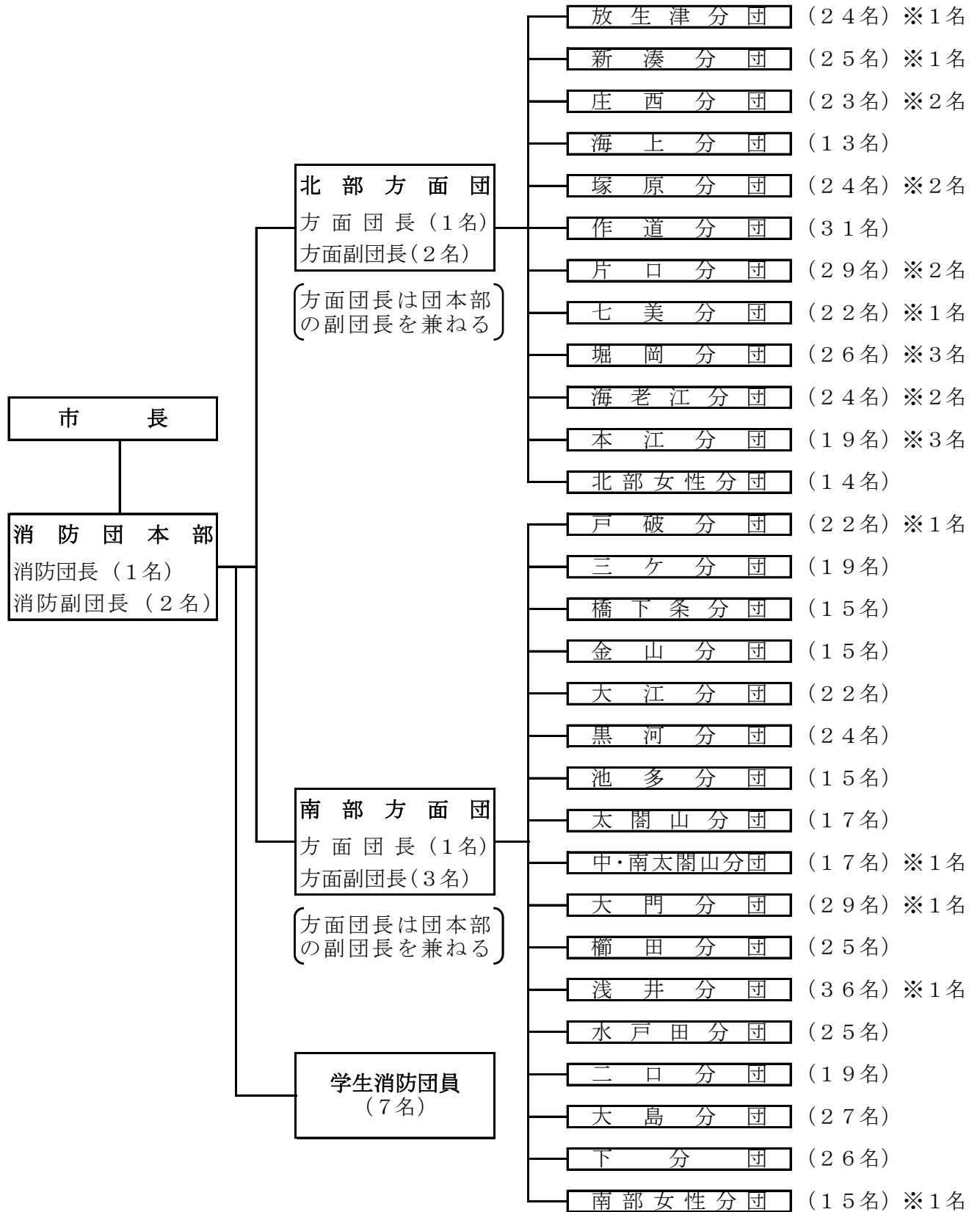
令和4年1月1日～令和4年12月31日

事故種別	救助人員等	出動件数	活動件数	救助人員			程度別人員				
				男	女	計	軽症	中等症	重症	死亡	けが無
火災		5									
交通事故		17	8	4	5	9	4	4	1		
水難事故		11	11	7	4	11	2	2	1	4	2
自然災害											
機械による事故											
建物等による事故		8	7	4	4	8	1	1			6
ガス及び酸欠事故											
破裂事故											
その他		11	3	2	1	3		1			2
合計		52	29	17	14	31	7	8	2	4	10

# 消防団編



# 1 消防団組織図



令和5年4月1日現在 実員合計657人

※機能別団員数(災害支援員)

条例定員757人

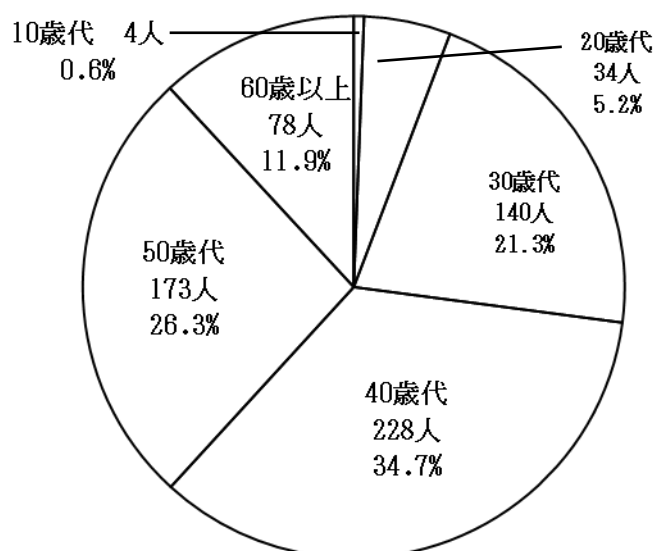
## 2 階級別年齢状況

令和5年4月1日現在

階級 年齢	階級							合計
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
20歳未満							4	4
20歳以上～25歳未満							8	8
25歳～30歳							26	26
30歳～35歳							49	49
35歳～40歳						7	84	91
40歳～45歳					3	35	81	117
45歳～50歳		1		1	10	37	62	111
50歳～55歳			1	8	23	37	30	99
55歳～60歳		2	7	9	18	20	18	74
60歳以上	1	4	21	11	5	9	27	78
合計	1	7	29	29	57	145	389	657
平均年齢(歳)	68.1	60.5	61.6	57.4	54.1	49.4	42.3	46.6

### 年齢構成

団員数 657人  
平均年齢 46.6歳





### 3 報酬・手当状況

令和5年4月1日現在

区分 手当	支給単位	階級別支給金額(円)							
		団長	副団長 方面団長	方面 副団長	分団長	副分 団長	部長	班長	団員
職務報酬	年額	100,000	84,000	72,000	52,500	43,000	38,000	37,000	36,500
		機能別団員 18,500							
出勤報酬	日額	8,000円(1日)、4,000円(半日)							
費用弁償	1回	1,800円 1人当たり							

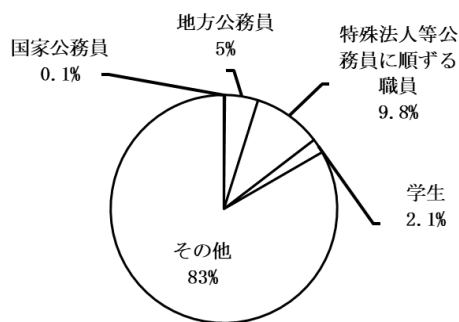
### 4 在職年数状況

令和5年4月1日現在

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
103	85	138	120	93	56	62	657

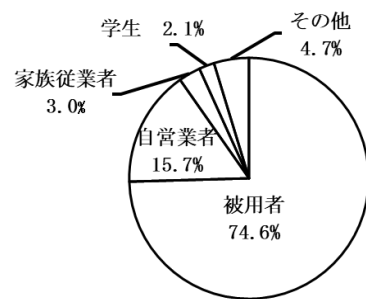
### 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

#### (1) 消防団員の職業構成



・国家公務員	1人
・地方公務員	30人
・特殊法人等公務員に順ずる職員	67人
・学生	8人
・その他	551人
	計657人

#### (2) 就業形態別の状況



・被用者	494人
・自営業者	102人
・家族従業者	22人
・学生	8人
・その他	31人
	計657人



# 自主防災組織編



# 1 射水市危険物安全協会の現況

## (1) 会員数

231事業所

令和5年4月1日現在

## (2) 活動概要

令和4年4月1日～令和5年3月31日現在

活動内容	回数	参加延人員
総会・役員会	2	30
消火技術競技会		
防災講演会		
研修会		
合計	2	30

## 2 私設消防団等の現況

組織数 29組織

団員数 430人

令和5年4月1日現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	14
	久々湊 "	13
	野 村 "	13
	津幡江 "	11
	今 井 "	15
	殿 村 "	8
	西三ヶ "	21
	新生町 "	17
	沖 "	9
塚 原 地 区	寺塚原 私設消防団	10
	沖塚原 "	11
	川 口 自衛防災隊	13
片 口 地 区	久々江地区自主防災会	13
大 門 地 区	枇杷首 私設消防団	16
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	29
	広 上 "	22
櫛 田 地 区	布目沢 自衛消防団	11
	荒 町 自衛消防隊	13
水 戸 田 地 区	水 戸 田 自衛消防隊	10
大 島 地 区	今開発 私設消防団	16
	新開発 "	10
	赤 井 "	13
	小 林 自治消防団	12
	北高木 自衛消防団	10
	八 塚 "	18
	小 島 "	14
	中 野 私設消防団	27
	若 杉 "	25
	新町自治会 自警団	16
合 計	29組織	430

### 3 消 防 ク ラ ブ の 現 況

#### (1) 幼年消防クラブ

クラブ数 29クラブ

クラブ員数 644人

令和5年4月1日現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
新湊作道保育園 幼年消防クラブ	S60. 7.17	小杉東部保育園 幼年消防クラブ	H7. 6. 8
片口保育園 //	S60. 7.24	大島南部保育園 //	H7. 6.22
塚原保育園 //	S60. 8. 1	金山保育園 //	H7. 6.27
七美幼稚園 //	S61. 1.27	杉の子保育園 //	H8. 6. 7
池多保育園 //	S63. 6. 5	千成保育園 //	H8. 6.12
大江保育園 //	S63. 6.18	黒河保育園 //	H8. 6.19
あおい幼稚園 //	H1. 5.17	あいあい保育園 //	H12. 7. 4
第3あおい幼稚園 //	H1. 5.17	大門きらら保育園 //	H12. 6.28
太閤山あおい幼稚園 //	H1. 5.17	堀岡保育園 //	H15. 8. 7
射水おおぞら保育園 //	H1. 6.1	大島つばさ保育園 //	H16. 4. 1
新湊中部保育園 //	H3.11.19	大門わかば幼稚園 //	H16. 4. 1
放生津保育園 //	H3.11.20	水戸田保育園 //	H20. 4. 1
八幡保育園 //	H3.12. 3	海老江こども園 //	H29. 4. 1
下村保育園 //	H1. 6.13	新湊うみいろこども園 //	R2. 4. 1
小杉西部こども園 //	H7. 5.31		

#### (2) 少年消防クラブ

クラブ数 16クラブ

クラブ員数 1, 528人

令和5年4月1日現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
大島小学校 少年消防クラブ	S44.12.15	太閤山小学校 少年消防クラブ	S59.11. 1
金山小学校 //	S58. 3.14	片口小学校 //	S60. 7.15
中太閤山小学校 //	S58.10.17	作道小学校 //	S60. 9.19
小杉小学校 //	S59. 5. 8	塚原小学校 //	S60. 9.30
歌の森小学校 //	S59. 5. 8	堀岡小学校 //	S60.10.23
大門小学校 //	S59. 5.11	新湊小学校 //	S60.11. 7
下村小学校 //	S59. 5.11	放生津小学校 //	S60.11.25
東明小学校 //	S59.6.26	片山学園 //	R5.4.1





消防年報 令和5年版

編集日 令和5年6月

編集 射水市消防本部

住所 富山県射水市橋下条1522番地

〒939-0332

電話 0766-56-0119

FAX 0766-56-9542

メール [fire@city.imizu.lg.jp](mailto:fire@city.imizu.lg.jp)